

第2土曜科学教室（2月10日実施）

ダイハツ ものづくり体験教室

茨木市教育センター

今回はダイハツ工業株式会社の協力のもと、車の製造工程の一部を体験したり、それぞれの工程を科学的な側面から見る教室となりました。

1 車ができていくまで

最初に、工場の製造工程について動画を交えて、解説していただきました。5，6年生は、小学校での学習を終えているので聞きながら聞き、3，4年生は、初めての内容で興味津々の様子でお話を聞いていました。



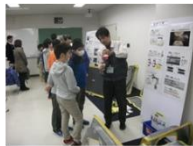
2 製造工程について

工程の工夫や仕組みについての説明の後、「プレス工程」「溶接工程」「塗装工程」「組立工程」について、実際の道具や簡単な実験道具を用いて体験しました。

また、エンジンの仕組みや環境への負荷を減らすための取組みについても、紹介いただきました。



プレス体験



溶接体験



塗装体験



組立体験



エンジンの仕組み



廃液浄化体験

3 ブロックを用いた車の作成体験

子どもたちが「タイヤを取り付ける係」「点検する係」「部品を供給する係」といった車を作る工程を役割分担し、流れ作業を体験しました。自分の分担する工程の作業時間が決められているため、短時間で正確に作り上げる必要がありますが、どの子も集中して取り組むことができていました。



組立体験

4 まとめ

最後に、体験した内容や紹介いただいた内容についての振り返りを行いました。「プレス工程では電気を何に変えて金ぞくを溶かしていましたか?」といったクイズにも、多くの子がしっかりと答えることができ、ものづくりの魅力と社会的役割に気づくことができましたようです。